

2024
10

消費者の部屋通信

事例

水産物の流通の仕組みについて



展
示

水際を守り畜産を支える！ ～動植物検疫探知犬のお仕事～
第48回全国育樹祭、国民参加の森林づくりシンポジウムに参加してみませんか？
木材利用推進月間 ～木づかい運動でウッド・チェンジ！～
農業農村整備事業とその豊かな恵み

農林水産省

9月の「消費者の部屋」の展示を紹介します

9月2日～9月6日 水際を守り畜産を支える！～動植物検疫探知犬のお仕事～

全国の国際空港などで働く動植物検疫探知犬の役割と水際検疫の重要性について紹介。イメージキャラクター「クンくん」も登場し、来場者と交流



(入場者数:712人)

9月9日～9月13日 第48回全国育樹祭、国民参加の森林づくりシンポジウムに参加してみませんか？

令和7年秋に宮城県で開催される「第48回全国育樹祭」及びプレイベントとして今年11月に開催される「国見参加の森林づくりシンポジウム」について紹介



(入場者数:559人)

9月17日～9月20日 木材利用促進月間～木づかい運動でウッド・チェンジ！～

10月の「木材利用促進月間」に合わせて、国産の木材を使うことの素晴らしさを知っていただくため、パネル展示のほか、暮らしの中のウッド・チェンジにつながる木製品等を多数ご紹介



(入場者数:413人)

9月24日～9月27日 農業農村整備事業とその豊かな恵み

土地改良が地域の発展を支えてきた歴史(過去)、土地改良がもたらした豊かな恵み(現在)、これからの土地改良と新たな技術(未来)について、試食も交えながら紹介



(入場者数:482人)

「消費者の部屋」では、過去の展示の様子や今後の展示予定などをホームページで公開しています。



展示HP

問合せ先

農林水産省 消費者の部屋：03-3591-6529（平日10:00～17:00）

今後の展示スケジュール

期間	展示名	展 示 内 容
10月7日 ～ 10月11日	毎月3日から7日は「さかなの日」もっとさかなを食べよう！	水産庁では、毎月3日から7日を「さかなの日」に制定し、官民協働で水産物の消費拡大に向けた取組を行っています。 本展示では、「さかなの日」のコンセプトである「さかな×サステナ（魚を選択して食べることは持続可能な消費行動）」の紹介とともに、「さかなの日」の賛同メンバーである企業・団体等や漁業者の取組、全国規模の魚食普及イベントであるFish-1グランプリ、資源管理や環境配慮への取組を証明する水産エコーベルについて紹介します。また、漁師が選んだ本当においしい自慢の魚、プライドフィッシュの加工品を用いた試食を実施します。
10月15日 ～ 10月18日	見て！ふれて！味わって！森からの恵み「特用林産物」について知ろう	10月15日は「きのこの日」です。きのこ類をはじめ、木炭、竹、漆等の特用林産物は食品、エネルギー、日用品など様々な形で私たちの生活を豊かにしている身近な森林の恵みです。展示では代表的な特用林産物であるきのこや木炭、竹製品、漆器等について、実物やパネルを用いて紹介します。
10月21日 ～ 10月25日	さつまいも・じゃがいもの週～おいもの魅力～	さつまいも・じゃがいもには、青果用、加工食品用、アルコール用、でん粉原料用などの様々な用途があるとともに、栽培地域が全国にまたがっていることから、それぞれの用途・地域に合った特性を持つ品種が数多く育成されてきました。本展示では、近年開発された新品種や、それらを用いたいも類の加工品、いもでん粉を使用した製品をご紹介しますとともに、我が国のばいれいしょ・かんしょの歴史と現在の状況についてパネル展示を行います。
10月28日 ～ 11月1日	「ガムの楽しさと噛むことの大切さを考える！」～チューインガムでリラックス！～噛むことの大切さを考えよう～	現代の食生活では、「噛む」機会が減ってきています。しかし、「噛むこと」にはたくさんの良い効果があります。ガムを通じて「噛むこと」の大切さをお伝えすると共に、ボイ捨て防止などガムを噛むときのマナーの周知を行います。チューインガムの週では、日本チューインガム協会会員各社のチューインガムを展示し、チューインガムの機能・効用・製造工程、ガムのボイ捨て防止とマナーをパネルで紹介します。
11月5日 ～ 11月8日	〈仮題〉バイオテクノロジーで何ができる？～農林水産分野の研究成果～	様々な技術を用いた農林水産分野の研究成果について、パネルや標本の展示等を行います。よく知られているものから一般にはあまり知られていないものまで、様々な農林水産物の研究・開発を紹介することで、農林水産分野の研究成果に対する理解増進を図ります。
11月11日 ～ 11月15日	和の空間へようこそ～茶・畳・生糸・生薬・盆栽の世界～	日本の伝統的な工芸作物である、茶、いぐさ、繭、生糸、薬用作物や、和を象徴する盆栽等の素晴らしいさを皆様にお伝えし、理解を深めていただくため、当展示では、品目ごとの原料作物や製品、パネル等を用いて、製品になる流れ等をご紹介します。また、展示に合わせて、和に関する農産物や工芸品を、生協を通じて販売する予定です。なお、期間中の1日間は着物の日と併せて実施するため、着物の職員が対応します（未定）。
11月18日 ～ 11月22日	獣医になろう！	世の中には多くの分野で獣医さんが活躍しています。たとえば、牛や豚などのお医者さんである産業動物獣医師は、安全・安心な畜産物の生産になくてはならないお仕事です。今回の展示では、様々な獣医さんのお仕事を紹介するとともに仕事で使う動物用医薬品や、その1つである抗菌剤を正しく使わないと発生してしまう薬剤耐性菌について、ポスター展示等で紹介します。
11月25日 ～ 11月29日	11月29日はノウフクの日～「農業」と「福祉」がつながって日本を元気に！～	「農福連携」は、農林水産業を通じて、誰もが活躍できる社会を目指す取組です。今年度は新たにノウフクの日を制定！併せて企画展示を行います。 ・「ノウフク・アワード2023」優秀賞受賞地域のパネル展示 ・全国の取組の紹介 ・ノウフクJAS取得や農福連携の取組によって生産された商品の展示 ・農福連携に関する動画の放映 ※併せて北館玄関で農福連携商品を販売予定です
12月2日 ～ 12月6日	〈仮題〉おとなの食育 醸造と発酵のせかい	～「醸造」と「発酵」の違いは？「発酵」と「腐敗」は人間の都合で分けている？ 微生物が作る音？～ 【主な展示内容】 ・体感する酒造 ・醸造の微生物、醸造文化の歴史、醸造科学の最新の研究内容紹介 ほかパネル等展示 ・世界と日本の発酵食品を比較展示 ・微生物が作る音の展示 東京農業大学のご協力によるおとなの食育展示です。
12月9日 ～ 12月13日	知って！楽しむ！ジビエ～イマドキの鳥獣対策とジビエ～	近年、農村地域では、鹿、猪などの鳥獣被害対策にICT技術の活用が始まっています。また、ジビエ料理は、伝統的なばたん鍋や、ステーキ、カレーだけではなく、様々な美味しいメニューへの展開が進んでいます。当展示では、鳥獣被害対策に関する最新情報を分かりやすく解説するとともに、ジビエ料理を楽しめる飲食店、旅行先、鹿革・猪革製品、ペットフード等をご紹介します。生活の中でも、旅先でも取り入れられる、ジビエの楽しみ方をご案内します。
12月16日 ～ 12月20日	〈仮題〉国有林野で遊び、学ぼう！	林野庁では、皆さまに広く森林に親しんでいただくため、国有林の中でも優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツなどに適した森林を「レクリエーションの森」として選定し、多くの方にご利用いただいています。今回の展示では、「レクリエーションの森」に設けられた様々な森林レクリエーションの楽しみ方などを紹介します。
12月23日 ～ 12月26日	プリザーブドフラワーとソラフラワーの世界	プリザーブドフラワーとソラフラワーの可能性と認知拡大を目的としたコンテスト出品作品を展示することで、これらの素晴らしいさと可能性を消費者にアピールし、理解を深めてもらうことにより、国産花きの消費拡大を図ります。さらに、SDGsをスローガンに日本のフラワーデザインのあり方を提案します。



消費者の部屋とは？

農林水産省北別館の1階にて、農林水産行政に関する展示を行っています。
「霞ヶ関」駅 A5出口すぐの北別館入口から入館していただくと便利です。

9月の消費者相談状況を紹介します

米の流通 に関する問合せが最多

- ・新米が高い、安価な米が手に入らない
- ・お米が売っていない

Topic 米の品質 に関するお問い合わせ

- ・米の粒に色が付いた部分がある(白、茶、黒)
- ・米に虫がわいてしまった

▶ 相談者の内訳

項 目	件 数	比 率
一般消費者・消費者団体	255件	70%
中学生以下(こども相談)	20件	6%
高校生・大学その他の学生	6件	2%
事業者	21件	6%
農林水産業従事者	7件	2%
マスコミ関係者	3件	1%
相談業務関係者	16件	4%
栄養士	3件	1%
その他	32件	9%

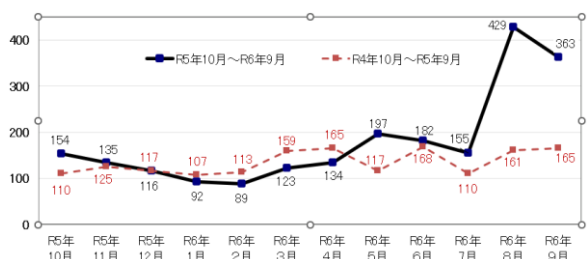
▶ 相談区分の内訳

項 目	件 数	比 率
生産・流通、販売・サービス、物価等	183件	50%
法令・制度	42件	12%
品質・規格・基準・機能・効能、商品知識	26件	7%
食品の安全・衛生	21件	6%
食品表示	15件	4%
農水省の事業	8件	2%
統計	6件	2%
その他	62件	17%

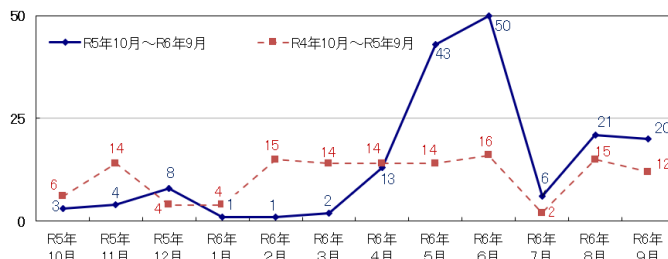
※ 件数は、関連する相談区分をまとめて集計

9月の消費者相談件数は 363件、こども相談件数は 20件 でした。

▶ 消費者相談件数(月別)



▶ こども相談件数(月別)



問合せ先

消費者相談:03-3591-6529 (平日10:00~17:00)
こども相談 :03-5512-1115 (平日10:00~17:00)



9月に寄せられた消費者相談の事例を紹介します

？ 水産物の流通の仕組みについて教えてください。

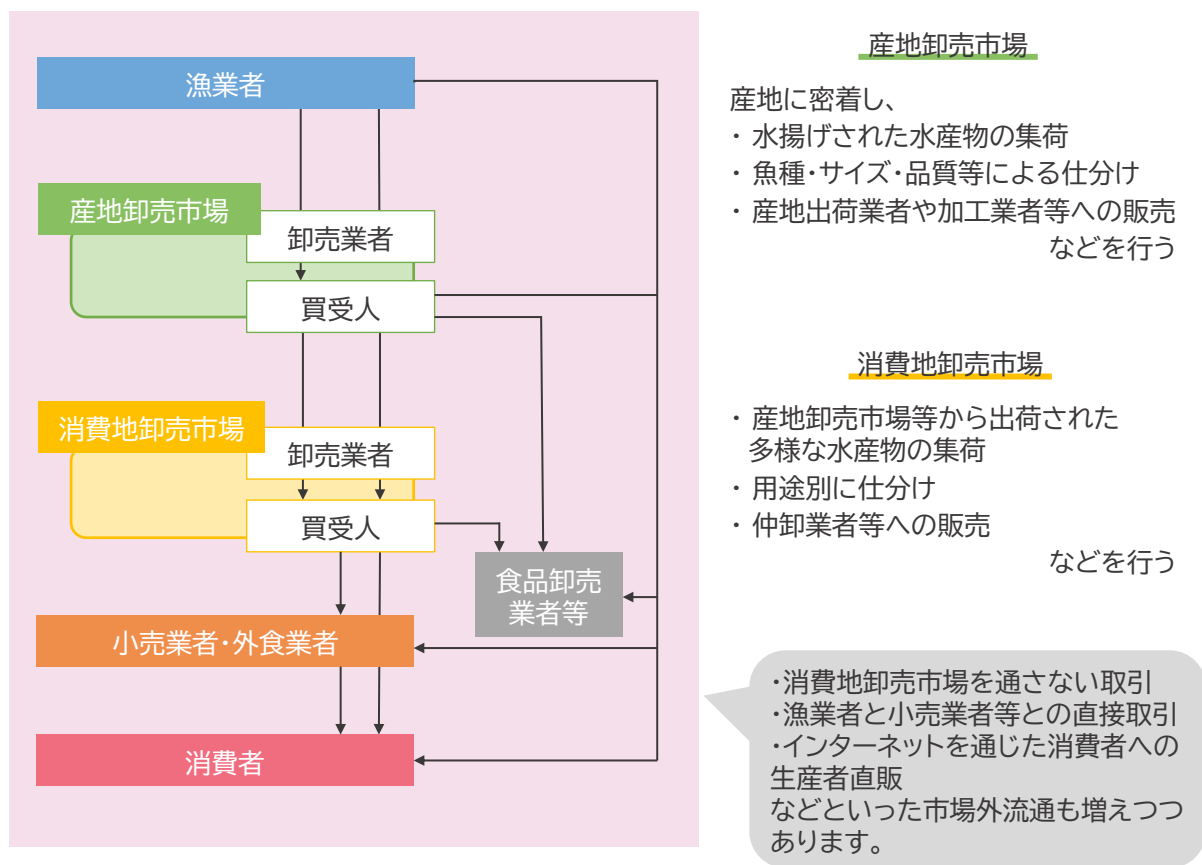
水産物の特性や需要に合わせ、消費者に届けられるまでの流通経路は多岐にわたります。

商品としての水産物の特性

- ✓ 天候や魚の分布等の自然条件に左右されて生産量やサイズ構成が不安定
- ✓ 品質やサイズによって用途が異なる
- ✓ 生鮮の状態では腐りやすく保存性が低い 等

このようなことから…

一般的に、水揚げされた水産物は、以下のような流通経路を経て、消費者のもとへ届けられます。



ちなみに…

水産物の流通には、

- ・ 常に冷凍・冷蔵により鮮度を保持する必要があること
- ・ 多様な漁獲物の一つ一つについてきめ細かく評価・仕分けが行われること

などからコストがかかり、水産物の販売価格には、このような流通にかかる経費も含まれています。

参考

・水産庁パンフレット「図で見る日本の水産」



WEB版はこちら

9月の学校訪問状況を紹介します

学校訪問とは？

小・中・高校の修学旅行や校外学習のグループ活動をされる生徒さんを対象に農林水産省への訪問を受け付けています。

展示見学・農林水産省の業務説明・省内見学を行います。



9月6日
埼玉県富士見市立
勝瀬中学校(17名)



9月27日
茨城県立下館第一
高等学校(12名)

生徒さんから寄せられた質問

海外からの輸入製品に対して、どのような安全対策を行っていますか。

回答

海外には日本にいない動物の病気や植物の病気、害虫がいて、そんな病気などが日本に入りこむと今まで元気だった動物や植物が病気にかかってしまいます。

そのようなことにならないように、動物、野菜、果物、肉、ハム、花などは、海外から日本に持ち込むとき・日本から海外へ持ち出すときに検査が必要です。こういった動植物検疫は、海外から侵入しようとする動物の病気や植物の病害虫から日本の農業と緑、動物たちを守るために行われています。

生徒さんから寄せられた感想(抜粋)

私たちの知らないところでも、環境整備や農業者のサポートなどを行っていることが知れてよかったです。

印象に一番残っているのは、港や空港で働く検疫探知犬のお話(※)です。私たちの食べるものを多くの人や犬に守られていると知って、とても嬉しく、有難いなと思いました。

省内見学の時はすれ違う人達の全員が笑顔であいさつをしてくれました。

会見室の写真撮影では、実際の会見の雰囲気を実感できました。

将来自分のしたいお仕事を決めるヒントにもなりました。

(※)ご訪問当日の消費者の部屋展示「水際を守り畜産を支える！～動植物検疫探知犬のお仕事～」にて

地方における「消費者の部屋」を紹介します =中国四国農政局=



「消費者の部屋」の展示では、
農林水産行政、農業・農村や食生活などからテーマ
（「ニッポンフードシフト」「和食の日」など）を決めて、
タイムリーに情報提供を行っています。

また、ホームページで展示内容を公開していますので、
いつでもスマホやパソコンでご覧いただけます。

令和6年度展示計画



消費者の部屋

農林水産省の施策や地域の取組等について、
テーマを変えて分かりやすく紹介しています。
（年間21回実施）

- ▶ 外部機関からも協力を得て、展示
（年間21回のうち、5回実施）
- ▶ 令和6年9月開催
「もったいない！食品ロスを減らそう
～10月は『食品ロス削減月間』です～」の様子

展示案内



移動消費者の部屋

管内各県で期間限定の「移動消費者の部屋」
を開設しています。

- ▶ 地方公共団体などの協力を得て、
幅広い職種や年齢の来場者が見込まれる
市役所のロビーや図書館などで開設
- ▶ 開催地域の関心の高いテーマを選定して
展示を実施

岡山県立図書館 展示

展示案内



中国四国農政局「消費者の部屋」は、

JR岡山駅から南へ徒歩7分、イオンモール岡山の西隣、岡山第2合同庁舎1階
北側玄関ホールに展示コーナーを設置しています。

問合せ先

〒700-8532 岡山県岡山市北区下石井1-4-1

中国四国農政局 消費・安全部 消費生活課 Tel:086-224-9428（直通）

10月の地方における「消費者の部屋」の展示予定をお知らせします

各地方農政局等	展示期間	展示テーマ
北海道農政事務所 (北海道札幌市)	9月2日(月)～10月31日(木)	統計の日になんだパネル展示
東北農政局 (宮城県仙台市)	10月1日(火)～10月31日(木)	私たちの食と農を支える統計調査 ～10月18日は「統計の日」～
関東農政局 (埼玉県さいたま市)	10月1日(火)～10月31日(木)	私たちの食と農を支える統計調査 ～10月18日は「統計の日」～
北陸農政局 (石川県金沢市)	10月1日(火)～10月31日(木)	データで見る北陸の農林水産業について
東海農政局 (愛知県名古屋市)	9月20日(金)～10月8日(火)	農業と緑を守るために「植物防疫所の仕事」
	10月10日(木)～10月28日(月)	10月は「食品ロス削減月間」です
近畿農政局 (京都府京都市)	9月17日(火)～10月11日(金)	日本茶を愉しもう！ ～抹茶の旬がやってきた～
	9月17日(火)～10月11日(金)	MAFF-SAT活動記録
	10月15日(火)～11月8日(金)	統計でみる近畿の農林水産業のすがた
中国四国農政局 (岡山県岡山市)	9月24日(火)～10月4日(金)	もったいない！食品ロスを減らそう ～10月は『食品ロス削減月間』です～
	10月7日(月)～10月18日(金)	データの力で。農林水産統計で見える 中国四国地域の現状 ～10月18日は『統計の日』～
	10月21日(月)～11月1日(金)	食と農のつながりの深化に着目した国民運動 『食から日本を考える。ニッポンフードシフト』
九州農政局 (熊本県熊本市)	9月30日(月)～10月11日(金)	10月は食品ロス削減月間
	10月15日(火)～10月25日(金)	10月18日は「統計の日」
	10月28日(月)～11月8日(金)	長期観測でわかる 森林のこれまでとこれから
沖縄総合事務局 (沖縄県那覇市)	9月30日(月)～10月4日(金)	食品ロスについて考える ～食品ロス削減月間～
	10月7日(月)～10月11日(金)	県内の森林・林業・木材産業及び 水産業の取り組みについて
	10月15日(火)～10月18日(金)	統計データでみる沖縄の農林水産業

展示テーマは変更することがございますので
最新情報は各地方農政局等ホームページをご確認ください。

編集・発行(10月15日)
農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課「消費者の部屋」